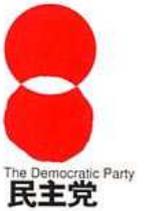


元気な草加 優しい越谷

NEWS LETTER

衆議院議員・弁護士

細川律夫



細川律夫国会事務所 TEL 03-3508-7513 FAX 03-3593-7148

細川律夫後援会本部 TEL 048-966-5115 FAX 048-965-8818

E-mail : g04091@shugji.n.go.jp ホームページ : <http://minshu.org/hosokawa/>

2005年1月31日 No.101

通常国会、論戦開始

通常国会は21日(金)から始まりました。マスコミは郵政民営化法案が焦点と言っています。自党内はそうかもしれませんが、私は郵政民営化の是非が国の将来を大きく左右する問題とは思いません。むしろ、年金、介護、医療という将来の安心に向けた制度をどうするのか、思い切った歳出削減の努力はせず、中・低所得者の負担増ばかりが目立つ予算でいいのか、また、アメリカー辺倒のイラク派兵継続や、北朝鮮の拉致、核・ミサイルへの小泉首相の対応はどうか、さらには、災害時の緊急対応、日本歯科医師連盟の違法献金や迂回献金に代表される政治とカネの問題など、予算委員会や私が委員長を務める決算行政監視委員会で審議すべき大切な事項は山ほどあります。小泉改革とは、個人の所得格差や、大都市と地方、大企業と中小企業の格差をますます大きくする政策であることがはっきりし、社会不安も一向に改善する兆しはありません。このような点を明らかにし、対案を提示するのが、私たち民主党の役割です。(細川律夫HPより)

小泉首相の答弁は変調

24日の衆議院の代表質問で、民主党の岡田代表の再質問の際、小泉首相が一切答弁せず、冒頭から荒れ模様になったことはすでにご承知と思いますが、これだけではなく小泉首相の答弁にははぐらかしが多く、真摯な論戦とはほど遠い委員会の応酬が続いています。スローガンのみと言われる小泉首相ですが、政治とカネの問題には一切正面から答えず、天下りなどの改革についても答弁は後退しています。

決算委は4月から

国会は開会しましたが、2月、3月はほとんど衆参の予算委員会が開催され、他の委員会は予算関連以外ほとんど開かれません。細川律夫代議士が委員長を務める決算行政監視委員会は4月から開催され、主に平成15年度決算の審議が行われます。

山川県議、スマトラ島に

スマトラ沖地震と津波による被害は甚大です。民主党では被災者支援の募金を行いながら、災害対策本部を設け、政府に対し様々な提案をしています。

こうしたなか、草加市選出県議会議員の山川百合子さんが、NGO ピースウィンズ・ジャパンの支援活動に加わり、インドネシアの被災地で活躍しました。

政府の支援策は小回りがきかず出足が遅くなるが常ですが、山川さんが県議になる前職員をしていた



山川百合子県議 スマトラ島アチェ州の被災地にて

ピースウィンズは26日の地震が起こった当日から人を派遣し、山川さんも年末に一行に加わりました。港湾や道路が破壊されるなか、食料や医療品などの物資の搬送にも大変な苦勞をしながら、1月11日まで滞在し、現地の被災者に対し大きな貢献をしました。

災害時の身元確認で質問

細川律夫代議士は、1月27日、衆議院議長に宛てて「大規模災害時等の際の身元確認業務及び死因究明に関する質問主意書」を提出しました。

このなかで細川代議士は、災害時など緊急事態の際の身元確認や死因究明の意義を強調しながら、新潟県中越地震やスマトラ沖地震・津波の際、政府の取り組みはどうだったのかをたどしました。特に、スマトラ沖地震に際しては、各国が競って法医学者や法歯学者を派遣しているのに、日本は外務省にコネがある2、3名の学者を送ったに過ぎず、また、タイ政府はDNA鑑定の作業の多くを中国に依頼するなど、日本の存在感が希薄になっています。細川代議士は、平時から緊急時に備え準備を重ねるよう主張しています。

質問主意書というのは議員が院の議長を通じ内閣に文書で質問をする制度で、これを受けた政府は閣議決定を経たうえで総理大臣の名前で答えるというものです。原則は1週間で答えることになっていますが、答弁延長の場合もあります。

今年草加、越谷で市長選

今年は、草加市と越谷市で市長選が予定されています。特に越谷市では私の古くからの友人である板川文夫市長が3選を目指します。本人は持ち前の慎重さから、議会で出馬表明するまで意思表示はしない、と言っていますが、市政改革の継続に向けた意欲は十分です。相手候補もいろいろ取り沙汰されていますので、早期に選挙に向けた体制を作ってまいりたいと考えております。(細川律夫HPより)

草加の市長選は7月。細川代議士としては、党内外の意見を聴きながら新人の擁立の可能性も含め考慮しているところです。

越谷の市長選は10月の予定ですが、前市長の子

息がすでに立候補の表明をしていることもあり、板川陣営の選挙に向けた動きが急になっています。1期目、2期目に比べ厳しい戦いが予想されますので、ぜひ皆様のご協力をお願いいたします。

また、6月の東京都議選には足立区より、細川代議士の元秘書である大西さとるさんが再挑戦をします。合わせてご支援をお願いいたします。

ご協力ありがとうございました

恒例の細川律夫賀詞交歓会は1月8日に越谷ギャザホール、21日草加のアコスホールでそれぞれ盛大に開催され、合わせて約700名の方々にご出席いただきました。越谷会場には菅前代表、板川越谷市長など、また草加会場には都筑埼玉副知事、木下草加市長など、多くのご来賓のご出席をいただき、今年の抱負などを語り合いました。

皆様のご出席、会へのご協力に対しまして心より感謝申し上げます。



細川代議士と菅直人前代表 1月8日越谷にて

細川さんから一言

150日間の通常国会が始まりました。代表領内での小泉総理は不誠実な答弁に終始し再復内には答弁拒否の有様です。野党の代表に失礼なばかりでなく国会軽視・国民無視の姿には怒りを超えて悲になります。